

令和元年度 未来をつくろう 市民と市長の地域懇談会 報告書



日時	令和元年 10 月 24 日（木） 午後 6 時 30 分～9 時 10 分		
場所	東山支所		
参加者数	40 人		
市側出席者	市長	北	猛俊
	総務部長	稲葉	武則
	市民生活部長	山下	俊明
	保健福祉部長	若杉	勝博
	経済部長	後藤	正紀
	建設水道部長	小野	豊
	教育部長	亀淵	雅彦
	企画振興課長	西野	成紀

【市長 開会のあいさつ】

夜分にも関わらず大勢のみなさんにお集まりをいただき心からお礼を申し上げます。

昨年の地域懇談会では、鉄路の問題と新庁舎の関係で説明しました。その後、1年が経過する中で、新庁舎の関係ではさまざまなご意見をいただきました。その意見を少しでも多く取り入れ、市民のみなさんの利益になるようにと現在に至っています。新庁舎基本設計については、この後に説明します。

本日のテーマは「これからの富良野市のまちそだて」と「地域の課題」です。まちそだての関係は、令和3年度からはじまる新しい総合計画の中で、みなさんのご意見を取り入れていきたいと思っています。総合計画は、人口減少や少子高齢化の時代を迎えるにあたって、富良野市の人口規模はどのくらいを目標にするのか、その人口規模を維持するためにはどんな施策が必要なのか。住んでいる人たちにとって利便性がある、住みやすさがあるということも大切だと思っています。

東山地域は、地域振興にさまざまな取り組みをしている地域です。地域おこし協力隊の活動でも「縁輪堂」というカフェをオープンし、販売しているドーナツが好評だと聞いています。一方では、地域に住んでいる方から見た課題や、地域振興を図る上での課題、インフラを含めてさまざまなことがあります。そうしたご意見を聞かせてほしいと思います。

本日、みなさんから出された意見が将来の富良野市にとって反映されるような場にしたいと思います。

【懇談会の意見と回答】

市民協働（担い手育成）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○地域おこし協力隊が2人目となった。来年度、もう一人追加してほしい。3年任期だと、いなくなったときに継続するのが難しく、最初の一年目は大変苦労する。3年という短い時間の中でより地域に密着するには2人体制が必要。東川町には地域おこし協力隊が22人いると聞いた。	○地域おこし協力隊は全国で5千人います。3年任期後に地域に定着することを目的にしている事業です。来年度については、地域のみなさんとも相談して、経費的なことや住宅のことなど、状況を把握しながら検討したいと思います。

<p>○次の地域おこし協力隊は、市役所東山支所への勤務ではなく、地域の組織活動を支援してもらえるようなことを考えてほしい。そうした地域の要望も聞いてもらいたい。</p>	
<p>○東山のイベントは地域の人たちと一緒にやってきた。自分が楽しければ地域が楽しくなる。地域が楽しくなれば住みたいまちになることを実感している。東山の可能性をもっと上げていきたい。</p>	

市民協働（対話によるまちづくり）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○東山に住んで5年経つ。市として東山地区はどうあってほしいのか、東山地区は市の位置付けとして、どう扱っていききたいのかという方向性を示してほしいのか。</p>	<p>○市としては、どの地域も振興発展してもらいたい考えです。東山地域には観光振興計画を策定しています。あらゆる手段を講じながら地域を豊かにする、にぎわいのある地域にしていくという考え方に変わりはありません。現状では、フォトコンテストを開催して東山の良いところを探ったり、カフェができて地域の人たちが寄り合う中で、地域の課題を見つけ出し、さらには課題の解決策を話し合うような、いろんな場ができてきたと思っています。そうした地域の取り組みを支援していくのが市の役割です。</p>
<p>○地域おこし協力隊と一緒にイベントをつくってきた。やりたいことはたくさんあるが、どうかたちにしていけば良いのか、お金がかかるから何とかしてほしいということではなく、どのような方向なら実現できるのか。東山地域の将来性のために、何か新しいことを起こそうという人は、どこに相談したら良いのか。どうかたちで知恵を借りることができるのかという方法が分からない。若者</p>	<p>○市長が意見を聞きに地域へ出向く市長出前トークや市長室トークも行っていますので、活用していただければと思います。相談窓口は東山支所が近いので支所を通してもらえると良いと思います。</p>

<p>に頑張れとか、若い人の意見を集めたいという話は良く聞くが、それほど集まらない。市政の場と若い人の意見を集める環境が整っていない。若い人たちの意見をどうやったら拾えるのかというところに力を入れてほしい。</p>	
<p>○東山の人と環境が好きで、イベントがもっとあると良い。冬のイベントが少ないと感じて、去年は東山パークゴルフ場でイルミネーションをやった。若者が参加しやすいイベントがあると楽しい。</p>	<p>○地域の中で企画を立てていくのは地域を知っている人たちが企画立案していくことが大事だと思います。行政から一方的にやるというよりは、地域のためにはその方が振興につながると思います。しかし、行政が知らない顔をしているのではなく、そういう企画提案があれば行政がどこまで、どうかたちで支援できるのかということ相談したいと思います。必ず受け止める場所も気持ちも持っていますので、提案をしてほしいと思います。</p>
<p>○東山の未来を考える女性の会がある。市長が考えている富良野のまちづくりを直に聞いてみたい。</p>	

教育（スポーツ）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○山部の市民野球場の利用頻度と維持管理経費を見たときの今後について教えてほしい。</p>	<p>○山部の市民野球場はナイター設備があるということで、野球の愛好家の方々はナイター野球のリーグ戦で使用しています。今年は硬式野球の実業団が大会を開催しています。また、中学校の軟式野球全道大会は3年連続で開催しています。稼働率については注視しているところです。今後も利用率を上げる取り組みも進めていきたいと思っています。</p>

基盤整備（道路）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○国道から麓郷に抜ける道は非常に交通量が多い。これまでも歩道の設置要望はしている。子どもたちの安全を守れるような方法も考えてほしい。</p>	<p>○樹海小学校から西達布市街に抜ける道路ですが、通学路にもなっているため、次の総合計画で検討したいと思います。</p>
<p>○西達布線の要望事項はずっと続けていること。市の回答は、市ではできないので道道に格上げして北海道にしてもらいたいという内容。北海道は9線道路と並行してやる必要があるといていた。なぜかという、観光バスと大型トラックが多くなっている。国道と同じくらい交通量が多い。市でも、できる限り北海道と協力して対応してほしい</p> <p>○市から積極的に要請しなければ道道への格上げにならない。市の予算ではできないと思うので北海道への要請をしてほしい。</p>	<p>○道道格上げは、現在のところ進んでいない状況です。老節布線は車道の路面自体も痛みが激しくなっていますので、道道昇格が可能かどうかということも含めて対応を検討していきたいと思います。</p>
<p>○道道格上げの話が出ているが、要望は20年前から続けている。平等に地域振興を考えるとすることは非常に大切なこと。東山は道路事情が悪い。道路の整備は路線ごとに平等に進めてほしい。こうした地域懇談会の場で自分たちの声を拾ってもらえるようにしてほしい。</p>	<p>○道路整備には市が単独でやる方法、道道昇格の方法、農免道路など、さまざまな手法があります。地域からの要望は真剣に受け止め、積極的に要望をしていきますが、実現できるという確証は言うことはできません。道路整備に関わる期成会の取り組みもしていますが、道道昇格はかなわず農免道路での整備をしようということ結論がでて現在工事をしていきますが、この工事は要望をしてから25年かかりました。北海道も財政がまわらない状況です。ご理解をいただきたいと思います。</p> <p>○開発予算要望を毎年行っていて、その中に道道昇格の件もずっと入っています。決して抜けているというわけではありません。</p>

基盤整備（公営住宅）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○公営住宅の建て替えが進んでいるが、東山地区には人が住みやすい公営住宅がひとつもない。富良野市の人口を増やすという視点から、子育て世代を呼び込む必要があるが、子どもを育てる人が住みやすい住宅を東山に整備してくれたら住む人も増える。酪農や農業をしていて、従業員を募集するときにも賃貸住宅が東山にない。富良野市街地だと冬道が不安だったり、朝早いなどで難しい。新規就農者を増やすためにも住宅の基盤整備をしてほしい。</p>	<p>○東山の公営住宅は3棟12戸あります。入居者は募集しても応募がない状況です。その理由は、風呂がなかったりトイレが水洗化になっていないということがあります。富良野市街地で進んでいるのは、現在住んでいる人がいる中での古い公営住宅の建て替えです。東山の公営住宅を建て替えたときにどれだけ入居してくれるのかという需要の調査も必要だと思います。</p>
<p>○富良野市街地には民間の賃貸住宅がある。東山には民間の賃貸はできる可能性がない。風呂もなく水洗トイレもないような住宅に住む人がいるとは思えない。そういう住宅があるといって入居者を募集するのはおかしい。住めないような住宅はないものとしてほしい。公営住宅の要望は何年も前から出している。</p>	<p>○建て替えるときに入りたいという人がいることが必要です。</p>
<p>○この地区への入居希望調査をする際には、入居できる人の条件も案内してほしい。</p>	<p>○現在も、東山の公営住宅は入居者の募集をしています。その際に、入居の基準も掲載しています。家賃は個人の収入によって変わります。</p>
<p>○以前、議員報告会が行われたときに、山部の公営住宅は風呂も付いていて水洗化もされていると聞いた。入居希望者がいることも大事だが、東山の公営住宅も一戸ずつでも良いので確実に整備を進めながら入居者を呼びかけ</p>	<p>○山部の公営住宅には、古い団地が多くて建て替えを予定しています。東山にも要望があると分かりましたので、ニーズを調査する必要があると思います。</p>

<p>ることをしてほしい。東山には民間の賃貸がないことを考慮してほしい。この問題も何年も前から要望を続けているので、少しでも結果が見えるようなかたちにしてほしい。</p>	<p>○地域にどんな要望があるのか、どういうことを求めているのかを知ることが大切です。この後、東山地域の振興会からの要望事項になります。その中ではインフラも含まれていますので、地域のみなさんと話を進めていきたいと思います。</p>
---	---

基盤整備（交通体系・公共交通）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○札幌の貨物ターミナルで聞くと、北海道は農産物の運搬に使う貨物が重要。線路を持っているのは旅客なので貨物は弱いと聞いた。鉄路は通勤や通学でも必要なので存続の申し入れをしてほしい。</p>	<p>○貨物は1日1便、札幌の白石ターミナルに出ています。多いときでコンテナ70個くらいを運んでいます。富良野の基幹産業の農業にとって貨物は重要であることをJRに要請しています。今年と来年は、北海道と市町村が年間2億円をJR北海道に対し緊急的・臨時的な財政支援を行うことを決めています。富良野市の負担分は年間150万円です。国が法的な支援の枠組みを決めるのは再来年です。国が支援の方向性を示すための大事な2年間となります。国に対してさまざまな要請活動をしているところです。</p>

基盤整備（公共施設）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○東山パークゴルフ場に隣接して屋外プールがある。今年は気温が30度以上あったが、ポンプが壊れて使えなかった。子どもたちが楽しみにしているので来年は再開してほしい。</p>	<p>○東山のプールは今年の夏、ポンプ故障により、使用できなくなり大変ご迷惑をおかけしましたが、修繕の見込みがたったことから、来年5月に水を入れて説明をさせていただきたいと考えています。</p>

<p>○樹海小学校と樹海中学校を統合する話もある。樹海小学校のプールを新しくして小さい子どもでも使えるようにしてほしい。屋外プールは虫が多くて不衛生。子どもたちは口の中に水が入って、そのまま飲み込むこともある。衛生面を考えると樹海小学校の屋内プールの方が良い。</p>	<p>○樹海小学校と樹海中学校を統合して義務教育学校にするということで、8月に考える会から意見書の提出がありました。その際、義務教育学校にする場合の改善や改修について保護者のみなさんから意見をいただいています。その中に、樹海小学校のプールを新しくして保育所の子どもたちも使えるようにという要望がありましたが、現時点では、学校にプールを設置する考えはありません。</p>
<p>○樹海小学校のプールを利用する子どもたちは、親の送り迎えと自転車です。スクールバスが出ていない。子どもが自転車で来る場合、老節布と西達布の間に歩道がないので安全面が不安。</p>	<p>○夏休み中は、何回かスクールバスが運行していますので、バスを利用する方法も考えてほしいと思います。</p>
<p>○西達布にある旧樹海東小学校の校舎はどうなるのか。</p>	<p>○旧樹海東小学校は、ヤフーオークションに出品しています。買いたいという意向がありましたが、正式な確認までは行われていません。</p>
<p>○旧樹海東小学校の体育館は全天候型の遊技場にしてほしいという要望出している。東山地域の子どもたちが、他市町村の子どもたちと交流ができるような遊び場にしてほしい。</p>	

基盤整備（新庁舎）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○新庁舎は堤防が決壊したらどうなるのか心配。災害に強く、中核になる庁舎をつくってほしい。災害のシミュレーションをどのようにしているのか教えてほしい。</p>	<p>○新庁舎の場所は100年に一度の大雨で200～300mm降った場合は、地面から50cm浸水すると想定しています。現在の庁舎は地面から高い位置に建設されているので床まで浸水することはありません。新庁舎も同じ高さで建設するので、床上浸水はしないことを想定</p>

	<p>しています。しかし、1000年に一度の大雨が降った場合は、空知川の堤防が決壊して、市街地全体が3mくらいまで浸水すると想定されます。新庁舎の2階は1階から4.5mの高さにあります。万が一、庁舎の床上が3m浸水しても、2階から3階で災害対策の体制が取れるように、電気系統を分けたり、発電機や燃料タンクを2階より上に設置するなどして、防災体制の機能が低下しないような整備を考えています。</p>
<p>○新庁舎は浸水しても2階以上は大丈夫だと言っていたが、浸水した状況で職員は新庁舎にどうやって行くのか。ゴムボートで行き帰るのか。</p>	
<p>○新庁舎の基本計画は、予算も大きく規模も大きい。もっとコンパクトにならないのか。</p>	<p>○現在の庁舎と文化会館を合わせた面積は1万㎡を越えますが、新庁舎は8,700㎡まで縮減しました。これまでもできるだけコンパクトにしてほしいという意見をいただいていますので、出来る限り小さくした面積で計画しています。これ以上コンパクトにするのは難しいと思っています。</p>
<p>○保健センター1階にある子どもの遊び場は新庁舎に移るのか。</p>	<p>○保健センター1階にある保健医療課はそのまま残ります。2階にある福祉課と高齢者福祉課は、全部新庁舎に移ります。さらに、図書館3階にある教育委員会の学校教育課と子ども未来課も新庁舎に移ります。</p>
<p>○子どもの遊び場は誰でも遊べる場所になるのか。市民でなくても遊べるのか。どのくらいの広さか。</p>	<p>○新庁舎の子どもの遊び場は、土日でも自由に使えるようになります。ただし、職員はつかないので親子で責任も持って利用してもらうこととなります。面積は約180㎡です。</p>
<p>○多目的トイレが1階にあるが、夜間も使えるのか。</p>	

	○現在の文化会館が夜 10 時まで開館しているので、新庁舎も夜 10 時までの開館を予定しています。
○災害のときに庁舎から発信する設備はあるのか	○3階の会議室が災害対策本部になります。その隣に災害担当の総務課が配置されます。ラジオふらのはコンシェルジュの4階にありますので、新庁舎3階の総務課からラジオふらのに割り込み放送を行うことができます。
○子どもの遊び場はフロア側にもあるが大きな声を出して迷惑と注意されることはないのか。年齢の区別をしないで使えるようにしてほしい。	○吹き抜け部分もありますが、一定程度の仕切りを付けて見守りができるようなイメージです。声は大きく漏れないようにしています。仕切りは手前に持ってきて空間を一体的にできるかも検討中です。
○新しい庁舎は相談に行ってみたいという場になってほしい。市の職員もそうになってほしい。困って行くのではなく、ちょっと相談してみようかなという場になってほしい。話ができて良かったなと思えるような市役所になってほしい。そうすれば60億かけても良いと思う。節約できるところは節約して、いいよね市役所の職員。市役所に来て気持ちよく帰れたと思えるような新庁舎にしてほしい。	

産業（都市ブランド）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○これからの子どもたちに、東山に戻って住み続けたい、農業を続けたいという東山地域にしたいと思っている。次の総合計画には「住み続けたいまち」の前に「住んでみたいまち」を付け加えてほしい。その中で、東山はのんびりした地域という魅力がある。空き農	○住んでみたいまちというフレーズはこれから策定する新しい総合計画で参考にします。

<p>家を活用したいという取り組みもしている。子どもたちが住んでいて楽しい、いろんな行事があって楽しかったという思い出の残るまちにしたい。そうしないと東山を選んでもらえない。どこの地域にでもあるようなイベントではなく、富良野でしか体験できないような富良野であって、東山でしか体験できないような東山のまちづくりをしたいと思っている。市職員のみなさんも、自分が東山に住むなら、こういうことが必要だという思いで取り組みを進めてほしい。</p>	
<p>○東山の観光推進計画は何年も経過している。新しい総合計画に向けて東山観光推進計画を見直し、地域の人たちが自主的に関わられるような企てを考えてほしい。そうしないと地域のものになっていかない。絵に描かれた餅として終わるのではなく、より機能するようなかたちにしてほしい。</p>	<p>○東山観光推進計画と山部観光推進計画ですが、昨年、富良野全体の観光推進ということでふらのビジョン 2030 を作成しています。その中で 12 年後の富良野観光の目標を示しています。今後は、アクションプランを作り、できることは今年度からはじめてまいります。東山の振興も含めて富良野全体の観光振興を図っていきたいと思います。</p>
<p>○中学生が考える東山エリアの未来についても今年の 2 月に聞いているので、中学生の意見も参考にしてほしい。</p>	

産業（雇用）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○人口を増やしていくことを考えると、光回線や 5G を整備することでベンチャー企業や IT 関係を誘致できる。IT 企業の人たちは、一週間に一回くらい東京や札幌に仕事に出かけ、普段は田舎に住みたいという人も多い。そういうことを富良野市が先進的にやってほしい。農業と観光だけでなく、IT を付け加えた</p>	<p>○ベンチャー企業や IT 企業の誘致については、市もワーケーションの関係団体に参加して、IT 関連の人材を呼び込もうという取り組みをはじめています。今後の総合計画に生かしていきたいと思います。</p>

<p>まちづくりを、どこのまちよりも先にやってほしい。新しくなる義務教育学校も小学生のころから海外と遠隔操作で英語の授業ができれば、田舎にいても英語が堪能になる。時差のないオーストラリアやニュージーランドと一緒に子どもたちが交流したりということ、一番先にやってほしい。現在の富良野はどこにもでもあるまち。そういうことをしていかないと人口はどんどん減っていく。システムエンジニアは電波があればどこでも仕事ができる時代。田舎で畑仕事をしながら一週間に一回東京に出かければ良い時代になっている。そういうことを積極的に考えてほしい。</p>	
--	--

行財政運営（ICT）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○地域の通信網について、ADSLが2年後に廃止される。その後、NTTに問い合わせたら光回線を利用してもらえないと言われた。公共施設と学校には光回線が整備されたが、そのとき説明されたのは、まずは学校と公共施設を整備して、その後に地域に整備できるかを検討するとのことだった。NTTからADSL利用者に連絡がきて、光回線の利用申込をしたができないと断られた人も多い。この先、若い人はモバイルを使っているが、料金がなくて高齢者は手を出せない。市としての考えを教えてください。</p>	<p>○光回線は富良野市街地と山部地域は整備されていますが、農村地域の約1,800世帯は未整備のままです。過去に市内全域に光回線を整備した場合、約11億円という試算をしています。さらに、どれだけの人が加入するのかをアンケート調査をしたところ、加入は3割未満の結果でした。当時、検討したところ費用対効果を含めたさまざまな議論の結果、農村地域は学校と公共施設までを整備することになりました。その後、整備した場所から電柱の3スパン分の150mの範囲は加入できるようになり、1,800世帯のうち475世帯が加入対象となっています。整備から1年半が経ち、加入している人の割合は2割弱です。今後、加入できない地域をどうしたら良いのかは、NTTと総務省と協議しています。その中で、NTTは、光回線を整備した地域は2023年1月以降ADSLを継続しないとして</p>

	<p>いるため、光回線を整備していない地域をどうするか、まだ、NTTから考えが示されていません。一方で、携帯電話の4Gより100倍速く、1000倍容量が多くなる5Gは、来年から一部開始され整備が進みます。また、市町村や企業が免許をとって基地局を整備するローカル5Gという手法もあります。5Gと光回線のどちらが良いのかを比較検討し、総合計画で考えを示したいと思っています。</p>
<p>○今住んでいる場所では光回線を使えない。現在、ADSLを契約しているが、この先も光回線は使えないのか。4Gの電波も4本のうち2本しか立たなくて十分に使えない。同じように5Gも弱いと使うことができない。田舎だから光回線が利用できないということにならないよう、光回線の整備をしてほしい。</p>	<p>○光回線と5Gの整備は今後の検討課題だと思っています。</p>
<p>○昨年も、一昨年も光回線の話は出ている。市の回答は同じ内容。11億円の費用対効果と加入割合の低さなどの現状は理解するが、使いたくても使えないという選択の余地がないということは無くしてほしい。市街地に住んでいる人と田舎に住んでいる人は同じ市民。同じサービスが受けられるように考えてほしい。勝手に田舎に住んでいるからという人もいるが、逆に田舎で不便なところに住んでいる人に少し手厚くできるような、利便性の良い場所に住んでいる人にも理解してもらえるような行政手腕をお願いしたい。一律同じということではなく、高齢者や病気の人に手厚くしてほしい。時代も変わっているので、もっと踏み込んで考えてほしい。</p> <p>○若い人は固定電話を引いていない。移動してもWi-Fiが使えるような契約をしているが料金が高い。固定の光回線が一番安い。他の市</p>	<p>○ローカル5Gと5Gは、くわしい内容が分かっていないこともあるため、内部で研究している段階です。</p>

<p>町村では光回線を全域に整備して年寄りの見守りにも積極的に使っている事例もある。農業のGPSとICTを組み合わせ、年寄りや子どもの見守りもやっている。富良野は環境も良く自然も豊かなので、富良野ではこんなことをやっているという積極的なことを取り入れてほしい。</p>	
<p>○これまでも3G、4Gと変わるたびに電波の弱い地域は広がっている。5Gに変わっても同じく、さらに弱い地域は広がるのでは。ローカル5Gがあると言っていたが、市全体が通信可能エリアになるようにしてほしい。</p>	

【市長 閉会のあいさつ】

多くの意見は、格差のない地域をつかってほしいということが主な内容でした。格差がないという意見の背景には、格差を感じていることがたくさんあるということだと思えます。

行財政運営（ICT）

情報通信技術を活用することで距離を縮めることはできます。学校では市内と東山とは距離がありますが、教育の環境はICTを使うことで距離を埋めることが可能になります。

通信技術は光回線が良いのか、5Gが良いのかという検証は今後も深めていかなければなりません。その中で地域の中に満足感を埋めていくことから、その次の格差を埋めていくことも可能になると思っています。

市民協働（対話によるまちづくり）

地域の格差を埋めていくのは行政側の動きのほか、地域に住んでいる人たちが楽しく思ってもらい、地域を愛するという気持ちを育てていくということも大切です。

ご意見があれば、市長室トークや市長出前トークを活用していただき、今日で終わるのではなく、今日からはじまるという気持ちで、この後もいろんなご意見を寄せていただきたいと思います。

【参加者アンケートの主なご意見】

行財政運営（ICT）

29歳以下	女性	<ul style="list-style-type: none">・光回線は田舎であっても整備をしっかりとしてほしい。・東山保育所がとても古い。地震や災害で危険を感じるので新築してほしい。
30-39歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・東山はブラックアウト時の復旧が早いので、IT誘致にはアピールポイントになる。
40-49歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・老節布自治会でとりまとめた要望では、光回線の整備について市のサポートが必要。
40-49歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・ADSL回線がなくなるため光回線を入れてほしい。5Gでも良い。
60-69歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・光回線の整備は、東山地域の重点課題と位置付け、充実を望む。

市民協働（対話によるまちづくり）

30-39歳	女性	<ul style="list-style-type: none">・今回で意見は住民の切実な思いなので、これからの東山地域のためにぜひ前向きに積極的に検討を進めてほしい。
--------	----	--

産業（都市ブランド）

30-39歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・地域からの要望事項も多いと思うが、逆に市政として東山地域に担ってほしい役割などを明示してくれたら、それに沿った地域おこしが可能だと思う。
--------	----	---

教育（学校教育）

40-49歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・学校に対して富良野市はどんなことを助けられるのか教えてほしい。・義務教育学校という富良野市で初めてできる学校なので、違う地域からの移住もしてでも来たい学校にしてほしい・学校に安全に通える道路の整備をしてほしい・面白い学校になるような案を出してほしい。
--------	----	---

福祉・社会保障（子育て）

30-39 歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・男の人が子どものおむつを替える場所が少ない。また、場所が分からないので防災マップなどに書いてほしい。・男子トイレに入っている間、寝かせられるスペースがあると良い。
---------	----	---

基盤整備（公共施設）

29 歳以下	女性	<ul style="list-style-type: none">・東山保育所がとても古い。地震や災害で危険を感じるので新築してほしい。
29 歳以下	女性	<ul style="list-style-type: none">・東山保育所を新しくしてほしい。・保育時間を延長してほしい
30-39 歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・東山保育所は残してほしい
30-39 歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・東山、山部、麓郷、布部、へき地の保育所をなくさないでほしい。
30-39 歳	女性	<ul style="list-style-type: none">・東山保育所を樹海小学校近くに移転してほしい
30-39 歳	女性	<ul style="list-style-type: none">・東山保育所の耐震性がまったくないので新しい保育所にしてほしい。
30-39 歳	女性	<ul style="list-style-type: none">・東山保育所を東山に残してほしい。合併という話しがでていますが、そうになるとますます子どもが減る。子どもを 2 人、3 人と考えると、保育所がなくなると産みづらくなる。・東山保育所の耐震と築年数を考えると新しく建て直してほしい。

基盤整備（上下水道・河川・道路）

60-69 歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・市全体を見ても道路事情、排水側溝も他より劣ると感じる。・光回線の整備は、東山地域の重点課題と位置付け、充実を望む。・災害に強く安心できる市政が強化されることを願う。
60-69 歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・市全体を見ても道路事情、排水側溝も他より劣ると感じる。・災害に強く安心できる市政が強化されることを願う。

基盤整備（交通体系・公共交通）

30-39 歳	女性	<ul style="list-style-type: none">・東山地区のバス路線を増やしてほしい
---------	----	--

基盤整備（新庁舎）

40-49 歳	女性	・新庁舎に対する意見をもっと吸い上げて、コンパクトな大きさにしてもらいたい。
---------	----	--